

令和7年9月3日

お知らせ

	都市計画課	岡山県 郷土文化財団
担当	芦田・池田	奥山・井上
内線	4363・4365	
電話	086-226-7491	086-233-2505

秋の後楽園で楽しむ、和の伝統芸能とワークショップ

岡山後楽園では、能舞台で狂言や箏演奏を楽しむ催しや、和紙を使ったワークショップなど和の伝統文化を楽しむ催しを開催しますのでお知らせします。

記

1 狂言鑑賞と殿様御膳

後楽園の能舞台での狂言鑑賞と老舗懐石料理店で殿様御膳を楽しむ催しです。

殿様御膳は、江戸時代に藩主が後楽園で食べた食事を再現したレシピを取り入れたメニューです。

- ・日時 令和7年9月19日（金）、10月17日（金）
正午～15時
- ・会場 岡山後楽園内 能舞台他
- ・参加料 7,500円
狂言鑑賞のみ 2,000円
- ・出演 田賀屋狂言会
- ・演目 9月19日（金）清水
10月17日（金）萩大名
- ・食事 荒手茶寮（後楽園外園）※「岡山後楽園 殿様の御馳走帖料理」認定店
- ・参加方法 事前の申し込みが必要です。

2 箏男大川義秋庭園コンサート～後楽園能舞台で楽しむ伝統と新感覚が織りなす調べ～

東日本大震災の被災経験から、「生きることの大切さ」と日本の伝統音楽の素晴らしさを伝えるため、国内外で演奏活動をしている箏奏者大川義秋さんの演奏会です。

- ・日時 令和7年10月18日（土）
①11時30分～、②13時30分～ 各回30分程度
- ・会場 岡山後楽園内 能舞台
- ・出演 箏男 KOTOMEN 大川義秋
- ・入場料 無料

裏面あり

3 ワークショップ 神代和紙で干支飾りを作ろう

新見市神郷に伝わる神代和紙を使って、手乗りサイズのかわいい来年の干支飾りを作ります。

- ・日 時 令和7年11月1日（土）13時30分～15時30分
- ・会 場 岡山後楽園内 鶴鳴館
- ・定 員 25人 要事前申込（先着順、定員に達し次第締め切り）
- ・参加料 1人 1,500円
- ・指 導 神代和紙保存会
- ・その他 小学生以下の方は、保護者同伴でお願いします。

4 問い合わせ及び申込先

公益財団法人岡山県郷土文化財団

岡山市北区表町1-7-15 702号

電話：086-233-2505（平日9:00～17:00）

FAX：086-232-4329

Web：<https://o-bunka.or.jp/event/>



5 その他

- ・別途後楽園の入園料が必要です。（高校生以下は入園料無料）
- ・いずれの催しも、天候等により、変更または中止になる場合があります。